

作物の種類		稲		428		1次必須項目									
項目番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位										調査方法等	
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		
1	稈長	5個体	測定	cm (小数第1位を四捨五入)										生育が中庸の個体の最長稈の地際から穂首までの長さ	
2	穂長	5個体	測定	cm (小数第2位を四捨五入)										生育が中庸の個体の最長稈の穂首から穂の先端(芒を除く)までの長さ	
3	穂数	5個体	測定	本/個体 (小数第2位を四捨五入)										遅れ穂を除く穂の数	
4	ふ先色	区	観察		黄白 ~黄	黄褐	褐	赤褐	淡赤	赤	淡紫	紫	黒紫	成熟期(出穂後3週間目)におけるふ先の色	
5	粳長	5粒	測定	mm (小数第2位を四捨五入)										投影機又はダイヤルゲージ等により測定した粳の長さ	
6	粳幅	5粒	測定	mm (小数第2位を四捨五入)										投影機又はダイヤルゲージ等により測定した粳の幅	
7	玄米長	5粒	測定	mm (小数第2位を四捨五入)										投影機又はダイヤルゲージ等により測定した玄米の長さ	
8	玄米幅	5粒	測定	mm (小数第2位を四捨五入)										投影機又はダイヤルゲージ等により測定した玄米の幅	
9	うるち(粳)・もち(糯)の別	5個体	観察			粳							糯	直接又はヨード・ヨードカリ反応による玄米の観察	
10	出穂期	区	観察	年 月 日										全個体の50%が出穂を始めた日〔「出穂」とは穂の一部分(芒を除く)が葉鞘から現れたことをいう〕	
11	穎色	区	観察		黄白	黄	黄金	赤黄 ~橙	褐 ~茶	赤褐 ~褐	紫	黒紫	その他	成熟期(出穂後3週間目)における穎色	
12	芒の有無と多少	区	観察	無	稀	極少	少	やや少	中	やや多	多	極多	甚	少:10%,中:25%,多:40%	
13	芒長	区	観察		極短		短		中		長		極長	有芒粳について芒の長い方から30%の粳について測定した平均。 短:2cm,中:4cm,長:6cm	
14	芒の分布	区	観察		先端のみ		上半分のみ		全体						
15	玄米千粒重	1000粒	測定	g (小数第2位を四捨五入)											

作物の種類		稲		428		1次選択項目										
項目番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位									調査方法等			
				0	1	2	3	4	5	6	7	8		9		
1	草型	区	観察			極穂重	穂重	偏穂重	中間	偏穂数	穂数	極穂数		穂重型・穂数型の別		
2	稈の細太	区	観察			極細	細	や細	中	や太	太	極太		成熟期の稈の太さ		
3	稈の剛柔	区	観察			極剛	剛	や剛	中	や柔	柔	極柔		成熟期の稈の剛さ		
4	葉身毛茸の有無と多少	区	観察	無	稀	極少	少	や少	中	や多	多	極多	甚	分けつ期の葉身の毛茸の有無とその量の多少		
5	止葉の直立性	区	観察			極立	立	や立	中	や垂	垂	極垂		糊熟期の止葉の直立程度		
6	葉身の色	区	観察		黄	黄白斑	淡緑	緑	濃緑	紫痕	葉緑紫	紫	その他	分けつ期の葉身の色		
7	葉鞘の色	区	観察		黄	黄白斑	淡緑	緑	濃緑	紫痕	葉緑紫	紫	その他	分けつ期の葉鞘の色		
8	粒着密度	5個体	測定	粒(小数第2位を四捨五入)									各個体の最長穂の単位穂長(10cm)当たりの穎花数			
9	穂軸の抽出度	区	観察			極短	短	や短	中	や長	長	極長		成熟期の止葉葉鞘の先端から穂首までの長さ		
10	穂型	区	観察		披針形		紡垂状		棍棒状		ほうき状		散形			
11	穎毛の有無と多少	区	観察	無	稀	極少	少	や少	中	や多	多	極多	甚	穎毛の有無とその量の多少		
12	護穎の色	区	観察		黄白	黄金色	赤	紫						成熟期の護穎の色 読み替え資料あり		
13	フェノール反応	5粒	観察	無									有	1%フェノール溶液に48時間浸漬し、観察判定		
14	芒色	区	観察		黄白～黄	黄褐	褐	赤褐	淡赤	赤	淡紫	紫	黒紫	成熟期の芒の色		
15	玄米の粒色	区	観察		白	淡褐	褐斑	暗褐	淡赤	赤	紫斑	紫	暗紫／黒	精玄米の粒色 読み替え資料あり		
16	玄米の色沢	区	観察			極淡	淡	や淡	中	や濃	濃	極濃		精玄米の飴色の濃淡		
17	成熟期	区	観察	年 月 日									正常な籾の大部分が黄化した日			

作物の種類		稲		428	1次選択項目									
項目 番号	項 目 名	調 査 数	方 法	分 級 ・ 単 位										調 査 方 法 等
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
18	穂揃日数	区	算出	日（小数第1位を四捨五入）										穂揃期より出穂始を差引いた日数

作物の種類		稲		428		2次必須項目									
項目番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位									調査方法等		
				0	1	2	3	4	5	6	7	8		9	
1	いもち病抵抗性推定遺伝子型	区	測定												種苗特性分類調査報告書参照, 不明の場合は0と表示する
2	葉いもち圃場抵抗性	区	観察・測定		極強		強	や強	中	や弱	弱		極弱	特性検定試験調査基準による. 人為接種による場合は接種条件を備考欄に記入する.	
3	白葉枯病抵抗性品種群別	区	測定		1	2	3	4	5					1:金南風群, 2:黄玉群, 3:Rantai Emas群, 4:早稲愛国群, 5:ジャワ群, 1~5に属さない反応型は備考に記入する	
4	白葉枯病圃場抵抗性	区	観察・測定		極強		強	や強	中	や弱	弱		極弱	特性検定試験調査基準による	
5	しま葉枯病抵抗性	区	観察・測定		抵抗性								感受性	抵抗性遺伝子を備考に記入する	
6	ツマグロヨコバイ抵抗性	区	観察・測定		抵抗性								感受性	抵抗性遺伝子を備考に記入する	
7	トビイロウンカ抵抗性	区	観察・測定		抵抗性								感受性	抵抗性遺伝子を備考に記入する	
8	耐干性	区	観察・測定		極強		強	や強	中	や弱	弱		極弱	幼苗草型圃場検定	
9	障害型耐冷性	区	測定	極強を越	極強		強	や強	中	や弱	弱		極弱	幼穂発育期の低温処理による不稔発生程度により判定	
10	出穂遅延型耐冷性	区	測定		極強		強	や強	中	や弱	弱		極弱		
11	耐倒伏性	区	観察		極強		強	や強	中	や弱	弱		極弱	倒伏の時期と程度によって総合的に判定する	
12	穂発芽性	3穂	測定		極難		難	や難	中	や易	易		極易	出穂期後30~35日の穂について調査	

作物の種類		稲		428		2次選択項目									
項目番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位										調 査 方 法 等	
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		
1	ごま葉枯病抵抗性	区	観察		極強		強	や強	中	や弱	弱		極弱		
2	萎縮病抵抗性	区	観察		抵抗性								感受性		
3	わい化病抵抗性	区	観察		極強		強	や強	中	や弱	弱		極弱		
4	紋枯病抵抗性	区	観察		極強		強	や強	中	や弱	弱		極弱		
5	イネカラバエ抵抗性	区	観察		極強		強	や強	中	や弱	弱		極弱		
6	イネミズゾウムシ抵抗性	区	観察		極強		強	や強	中	や弱	弱		極弱		
7	耐塩性	区	観察				強		中		弱				
8	低温発芽性	区	測定		極高		高	や高	中	や低	低		極低	12℃10日間の発芽歩合（高:70%,中:50%,低:30%）	

作物の種類		稲		428	3次必須項目									
項目番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位										調 査 方 法 等
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
1	収量	区	測定	kg/a (小数第2位を四捨五入)										a 当たりの精玄米重量
2	脱粒性	区	観察			極難	難	や難	中	や易	易	極易		成熟期の脱粒の難易
3	玄米品質	区	観察		上上	上中	上下	中上	中中	中下	下上	下中	下下	精玄米の見かけの品質
4	玄米の光沢	区	観察			極小	小	や小	中	や大	大	極大		精玄米の光沢
5	腹白の多少	区	観察			極少	少	や少	中	や多	多	極多		精玄米の腹白の多少
6	胴割の多少	区	観察			極少	少	や少	中	や多	多	極多		精玄米の胴割れの多少
7	食味	区	測定		上上	上中	上下	中上	中中	中下	下上	下中	下下	

作物の種類		稲		428		3次選択項目									
項目番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位										調 査 方 法 等	
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		
1	地上部全重	区	測定	kg/a (小数第2位を四捨五入)										成熟期の地上部全乾物重	
2	心白の多少	区	観察			極少	少	や少	中	や多	多	極多		精玄米の心白の多少	
3	心白の大小	区	観察			極小	小	や小	中	や大	大	極大		精玄米の心白の大小	
4	アミロース含量		測定	% (小数第2位を四捨五入)											
5	蛋白含量		測定	% (小数第2位を四捨五入)											
6	リポキシゲナーゼ欠失性		測定			欠失							存在		
7	糊化特性		測定											糊化開始温度、最高粘度、最低粘度、ブレイクダウン、最終粘度、コンシステンシーを、測定方法等と代表的品種の測定値を明記の上、記入する	
8	K、P、Mg、Ca、Na、Zn、Fe、Cu含量		測定											代表的品種の測定値を併記する	